



2022年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年11月5日

上場会社名 ケイヒン株式会社

上場取引所 東

コード番号 9312 URL <https://www.keihin.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 杉山 光延

問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務部長 (氏名) 荒井 正俊

TEL 03-3456-7825

四半期報告書提出予定日 2021年11月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期第2四半期の連結業績(2021年4月1日～2021年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第2四半期	27,373	16.1	1,662	42.4	1,717	42.3	1,170	35.4
2021年3月期第2四半期	23,577	△0.1	1,167	28.3	1,206	25.4	864	29.6

(注)包括利益 2022年3月期第2四半期 1,215百万円 (57.2%) 2021年3月期第2四半期 773百万円 (11.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第2四半期	179.29	—
2021年3月期第2四半期	132.42	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年3月期第2四半期	42,850	20,521	47.9
2021年3月期	42,543	19,670	46.2

(参考)自己資本 2022年3月期第2四半期 20,521百万円 2021年3月期 19,670百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	—	—	50.00	50.00
2022年3月期	—	—	—	—	—
2022年3月期(予想)	—	—	—	50.00	50.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	48,500	0.7	2,500	3.0	2,500	△0.6	1,700	△2.8	260.37

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2022年3月期2Q	6,536,445 株	2021年3月期	6,536,445 株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2022年3月期2Q	7,378 株	2021年3月期	7,352 株
------------	---------	----------	---------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2022年3月期2Q	6,529,073 株	2021年3月期2Q	6,529,113 株
------------	-------------	------------	-------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報から得られた判断に基づき作成されたものであり、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。業績予想に関する事項につきましては、【添付資料】P3「1. (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(会計方針の変更)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（2021年4月1日から2021年9月30日まで）のわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により経済活動が抑制され、生産や輸出など一部に持ち直しの動きがみられたものの、全体としては厳しい状況となりました。

このような環境の中、当社グループにおいては、国内物流事業は、配送取扱いの減少により減収減益となり、国際物流事業は、複合一貫輸送、海運貨物、プロジェクト貨物、輸出車両の海上輸送、港湾作業の取扱いが増加し増収増益となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は273億7千3百万円（前年同期比37億9千6百万円の増収、16.1%増）、営業利益は16億6千2百万円（前年同期比4億9千5百万円の増益、42.4%増）、経常利益は17億1千7百万円（前年同期比5億1千万円の増益、42.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は11億7千万円（前年同期比3億6百万円の増益、35.4%増）となりました。

当社グループのセグメント別の業績は、次のとおりであります。

セグメント別売上高

セグメント	前第2四半期 連結累計期間 (百万円)	当第2四半期 連結累計期間 (百万円)	前年同期比増減（△印減）	
			金額(百万円)	比率(%)
国内物流事業	16,042	14,693	△1,349	△8.4
国際物流事業	7,989	13,181	5,192	65.0
セグメント間内部売上高	△455	△501	△46	—
合計	23,577	27,373	3,796	16.1

国内物流事業

国内物流事業におきましては、倉庫業の売上高は34億4千1百万円（ほぼ前年同額）、流通加工業は、取扱個数が増加し、売上高は37億3千9百万円（前年同期比0.2%増）、陸上運送業は、一般貨物輸送の取扱いは増加しましたが配送取扱件数が減少し、売上高は71億5百万円（前年同期比16.0%減）となりました。

以上の結果、国内物流事業の売上高は146億9千3百万円（前年同期比13億4千9百万円の減収、8.4%減）、営業利益は15億4千2百万円（前年同期比2億3千2百万円の減益、13.1%減）となりました。

国際物流事業

国際物流事業におきましては、経済活動の一部再開により貨物取扱いが増加し、船腹スペース・空コンテナ不足の長期化に伴う運賃上昇もあり、売上高が増加しました。

国際運送取扱業は、複合一貫輸送、海運貨物、プロジェクト貨物、輸出車両の海上輸送の取扱いが増加し、売上高は110億5千5百万円（前年同期比68.7%増）、航空運送取扱業は、輸出入貨物の取扱いが増加し、売上高は10億1千7百万円（前年同期比95.5%増）、港湾作業は、船内荷役・沿岸荷役とも増加し、売上高は11億8百万円（前年同期比21.1%増）となりました。

以上の結果、国際物流事業の売上高は131億8千1百万円（前年同期比51億9千2百万円の増収、65.0%増）、増収効果により、営業利益は9億3千万円（前年同期比7億4千2百万円の増益、394.0%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末と比較して3億6百万円増加し428億5千万円となりました。この主な要因は、有形固定資産の減価償却の進捗等により固定資産が4億1千1百万円減少したものの、現金及び預金の増加等により流動資産が7億1千5百万円増加したことによるものであります。

一方、負債合計は、前連結会計年度末と比較して5億4千4百万円減少し223億2千8百万円となりました。この主な要因は、営業未払金や借入金が減少したことによるものであります。

純資産合計は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が増加したため、前連結会計年度末と比較して8億5千万円増加し205億2千1百万円となりました。

総資産の増加及び負債の減少により、自己資本比率は、前連結会計年度末の46.2%から47.9%へ改善した一方で、借入金依存度は、前連結会計年度末の27.1%から25.0%へ低下しました。

決算年月	2020年9月	2021年9月	2021年3月
自己資本比率 (%)	45.5	47.9	46.2
借入金依存度 (%)	28.1	25.0	27.1

(注) 自己資本比率：自己資本／総資産
借入金依存度：借入金残高（社債含む）／総資産

②連結キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益17億1千6百万円、減価償却費による資金留保9億3千万円等により、32億8千6百万円の収入となりました。前年同四半期（19億2千9百万円の収入）との比較では、税金等調整前四半期純利益が増加したこと等により、13億5千6百万円の収入の増加となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、設備投資5億6千2百万円の支出がある一方で、定期預金の払戻2億3千3百万円により、3億2千7百万円の支出となりました。前年同四半期（4億7千2百万円の支出）との比較では、1億4千4百万円の支出の減少となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、借入金の返済等により、12億7千1百万円の支出となりました。前年同四半期（15億8千6百万円の支出）との比較では、3億1千5百万円の支出の減少となりました。

これらに現金及び現金同等物に係る換算差額（43百万円の増加）を加え、全体では17億3千万円の増加となり、現金及び現金同等物の四半期末残高は、70億3千7百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年3月期の通期業績予想につきましては、2021年5月11日公表の予想を修正しております。詳細につきましては、本日公表の「2022年3月期第2四半期累計期間業績予想との差異および通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,936	7,462
受取手形及び営業未収金	5,602	4,784
電子記録債権	252	220
その他	946	984
貸倒引当金	△5	△5
流動資産合計	12,731	13,446
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	47,667	47,792
減価償却累計額	△34,235	△34,674
建物及び構築物(純額)	13,432	13,117
機械装置及び運搬具	3,376	2,922
減価償却累計額	△2,693	△2,344
機械装置及び運搬具(純額)	683	577
工具、器具及び備品	2,378	2,239
減価償却累計額	△1,933	△1,879
工具、器具及び備品(純額)	445	360
土地	6,809	6,809
リース資産	1,334	1,324
減価償却累計額	△633	△626
リース資産(純額)	700	697
建設仮勘定	55	71
有形固定資産合計	22,126	21,635
無形固定資産		
借地権	977	977
その他	443	396
無形固定資産合計	1,420	1,373
投資その他の資産		
投資有価証券	5,175	5,107
繰延税金資産	207	407
その他	881	877
貸倒引当金	△39	△41
投資その他の資産合計	6,224	6,351
固定資産合計	29,771	29,360
繰延資産		
社債発行費	40	42
繰延資産合計	40	42
資産合計	42,543	42,850

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
負債の部		
流動負債		
営業未払金	4,310	3,712
短期借入金	4,597	4,189
1年内償還予定の社債	1,800	1,460
リース債務	218	208
未払法人税等	527	892
その他	1,750	1,370
流動負債合計	13,204	11,833
固定負債		
社債	2,500	3,040
長期借入金	2,637	2,034
リース債務	551	559
繰延税金負債	132	—
役員退職慰労引当金	1,013	1,024
退職給付に係る負債	2,476	2,502
長期前受金	—	966
その他	357	367
固定負債合計	9,668	10,495
負債合計	22,872	22,328
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,376	5,376
資本剰余金	4,415	4,415
利益剰余金	9,294	10,100
自己株式	△13	△14
株主資本合計	19,072	19,878
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	983	910
為替換算調整勘定	△324	△215
退職給付に係る調整累計額	△61	△52
その他の包括利益累計額合計	597	642
純資産合計	19,670	20,521
負債純資産合計	42,543	42,850

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年9月30日)
売上高	23,577	27,373
売上原価	21,425	24,718
売上総利益	2,151	2,655
一般管理費	984	992
営業利益	1,167	1,662
営業外収益		
受取利息及び配当金	127	113
その他	29	19
営業外収益合計	157	133
営業外費用		
支払利息	50	44
為替差損	45	22
その他	21	12
営業外費用合計	117	78
経常利益	1,206	1,717
特別利益		
固定資産売却益	0	—
特別利益合計	0	—
特別損失		
固定資産処分損	0	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純利益	1,206	1,716
法人税、住民税及び事業税	343	847
法人税等調整額	△1	△301
法人税等合計	341	546
四半期純利益	864	1,170
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	864	1,170

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)
四半期純利益	864	1,170
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△70	△73
為替換算調整勘定	△30	108
退職給付に係る調整額	9	9
その他の包括利益合計	△91	44
四半期包括利益	773	1,215
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	773	1,215
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,206	1,716
減価償却費	900	930
固定資産売却損益(△は益)	△0	—
固定資産処分損益(△は益)	0	0
貸倒引当金の増減額(△は減少)	4	1
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	17	39
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	8	10
受取利息及び受取配当金	△127	△113
支払利息	50	44
売上債権の増減額(△は増加)	32	265
仕入債務の増減額(△は減少)	98	△69
長期前受金の増減額(△は減少)	—	966
その他	8	△71
小計	2,200	3,722
利息及び配当金の受取額	120	109
利息の支払額	△49	△45
法人税等の支払額	△348	△499
法人税等の還付額	6	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,929	3,286
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△14	—
定期預金の払戻による収入	88	233
固定資産の取得による支出	△544	△562
固定資産の売却による収入	0	—
貸付金の回収による収入	0	0
投融資による支出	△5	△3
投融資の回収による収入	2	4
投資活動によるキャッシュ・フロー	△472	△327
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	371	△221
リース債務の返済による支出	△114	△123
長期借入れによる収入	—	30
長期借入金の返済による支出	△1,418	△819
社債の発行による収入	—	788
社債の償還による支出	△100	△600
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△325	△325
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,586	△1,271
現金及び現金同等物に係る換算差額	△7	43
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△136	1,730
現金及び現金同等物の期首残高	3,930	5,307
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,794	7,037

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することとしております。

これにより当社グループでは、海上・航空・陸上の各運送サービスにおいて、従来出荷時に収益を認識しておりましたが、一定の期間にわたって収益を認識する方法へ変更しております。履行義務の充足にかかる進捗度は、見積総運送日数に対する経過日数の割合(アウトプット法)によって算出し、当該進捗度に基づき収益を認識しております。

収益認識会計基準の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。ただし、収益認識会計基準第86項に定める方法を適用し、第1四半期連結会計期間の期首より前までに従前の取扱いに従ってほとんどすべての収益の額を認識した契約に、新たな会計方針を遡及適用しておりません。

この結果、第1四半期連結会計期間の期首において、利益剰余金が38百万円減少しております。また、当第2四半期連結累計期間の売上高が449百万円、売上原価が413百万円それぞれ減少し、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益が36百万円それぞれ減少しております。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することとしております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	国内物流事業	国際物流事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	15,639	7,937	23,577	—	23,577
セグメント間の内部売上高 又は振替高	402	52	455	△455	—
計	16,042	7,989	24,032	△455	23,577
セグメント利益	1,774	188	1,962	△795	1,167

(注) 1 セグメント利益の調整額△795百万円は、主に各報告セグメントに配分していない全社費用△795百万円であります。全社費用は、主として報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	国内物流事業	国際物流事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	14,249	13,124	27,373	—	27,373
セグメント間の内部売上高 又は振替高	444	57	501	△501	—
計	14,693	13,181	27,875	△501	27,373
セグメント利益	1,542	930	2,472	△810	1,662

(注) 1 セグメント利益の調整額△810百万円は、主に各報告セグメントに配分していない全社費用△805百万円であります。全社費用は、主として報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントの変更等に関する事項

会計方針の変更に記載のとおり、第1四半期連結会計期間の期首から収益認識会計基準等を適用し、収益認識に関する会計処理方法を変更したため、事業セグメントの利益又は損失の測定方法を同様に變更しております。

当該変更により、従来の方法に比べて、当第2四半期連結累計期間の国内物流事業における売上高が16百万円増加し、セグメント利益は0百万円減少しました。また、国際物流事業における売上高が466百万円、セグメント利益が36百万円それぞれ減少しております。